

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	LikePot久留米中央					公表日	令和 8年3月10日	
					利用児童数	10名	回収数	6名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6				子どもが十分に走り回れる空間が確保されている。	今後も意識していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	6					
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	4	1		1		安全に受け入れができるよう、今後も環境設定に努めます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6					
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6				子ども一人ひとりの特性に応じた学習課題が毎日実施されている。	今後も意識して支援を行います。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6				定期的に子どもの特性や生活課題に応じた計画が作成されている。	今後もご意向をもとに、しっかりとアセスメントして計画を作成します。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	1			ガイドラインの詳細が不明なので計画発行時にガイドライン（計画に対応する項目）の説明書きも併せて提示すると良いのではないか	現在ガイドラインで示されている支援項目が計画書に盛り込まれた様式を使用しています。スタッフ全体で情報共有を行い、具体的な設定を行い、保護者の方へはモニタリングの際に支援内容について丁寧に説明するように努めます。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6				子ども一人ひとりの特性に応じた学習課題や運動が実施されている。	今後も意識して支援を行います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6					
11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3			3	子どもは幼稚園と児童発達支援を併用している。 系列内の他事業所との交流行事は時折開催されているがこども園と交流があるかどうかは不明である。	交流を幅広くできるよう検討していきます。	
保 護 者 へ の	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	7					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	7					
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	5			1	定期的に保護者向けの研修会が実施されている。	年に3回、講師の方をお招きして講座や研修会を開いたり、親子参加型のイベント(ファミラボ)を実行しています。講座の際には、子ども達は別部屋でお預かりさせていただいています。 ゆっくりお話を伺ったり、スタッフや保護者間で交流することができますので、ぜひお時間が合えばご参加下さい。外部研修のご案内も玄関に都度掲示しますので、併せてご覧ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6				連絡帳のやり取りを通して子どもの現状を相互認識できている。	今後も密に情報交換しながら状況把握に努めます。
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3	1		2		お迎えの際に話をしたり面談なども取り入れていけるように検討していきます。	

説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6				連絡帳に子どもの現状に対して共感的なコメントを頂いている。	今後も子どもや保護者の方に寄り添いながら支援を進めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4				保護者会の実施の有無は不明である。	毎年ファミラボという交流会を取り行っていますので参加していただけたらと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	6				LINEや電話にて相談や申し入れが可能である。	今後もお気軽にご相談ください。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3			3		ホームページやInstagramなどを随時更新しているので見ていただけたらと思います。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4			2		研修（訓練）は実施されていますので、今後取り組みを保護者の方に周知するよう努めます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	4			2	避難訓練を実施した際には別にお便りを発行して詳しい内容を保護者に伝えたいのではないかと。	今年度は、定期的な避難訓練に加え、保護者の方のご協力のもと、公式LINEでのテストメールを送信して非常災害時の際の連絡ツールの訓練も取り入れて実施しています。実施の際には掲示やプリント配布も行って取り組みの主旨をお伝えしていきます。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1		年間を通して安全計画を立て実施しています。今後周知していけるように検討します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	4			2	通所して事故に遭遇したことがない。	事故のないように支援を行いますが、やむを得ず発生した場合は社内マニュアルに沿って速やかにご家族へ連絡をし状況報告、対応を行います。必要時は病院受診や警察に連絡を行います。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	6					
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	6				催しもの（クッキングなど）をたくさん計画して下さるのでとても楽しんで通っています。 「今日はポットの日」と楽しそうに言いながら家を出ている。	嬉しいコメントが励みになります。今後も子どもたちに楽しく通っていただき、一緒に成長できるよう、スタッフ一同がんばります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6				個別の知育運動プログラムが実施されており、成長を感じられる。	